

令和8年3月31日

浦安市議会議長 柳 毅一郎 様

会派代表者又は議員名

深津 徳則

政務活動費収支報告書

浦安市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条第1項の規定により、別紙のとおり、令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

## 令和7年度政務活動費収支報告書

## 1 収 入

(単位：円)

項 目	金 額	説 明
政務活動費	ノ 360,000	政務活動費
諸 収 入	ノ 579	利子
合 計	360,579	

## 2 支 出

(単位：円)

項 目	金 額	説 明
研究研修費	0	
調査旅費	ノ 99,340	視察旅費
資料作成費	ノ 450	事務コピー代
資料購入費	0	
広聴費	0	
その他諸経費	0	
合 計	ノ 99,790	

## 3 残 額

ノ 260,210<sup>√</sup>円 (政務活動費－支出合計)

別記  
第1号様式

事業報告書

年月日	事業内容
令和7年 7月1日 ～ 7月3日	福岡県視察 (自由民主党・無所属クラブ 自由民主党・緑風会 公明党)
令和8年 3月18日	北海道視察 (自由民主党・無所属クラブ 自由民主党・緑風会 公明党)








第4号様式

収入伝票

代表者 (議員)	経理 担当者
	


伝票 番号	1 /	項目 政務活動費		
収入 金額	360,000円	収入 年月日	令和7年5月2日	
収入 相手	浦安市長 /			
摘 要	令和7年度 政務活動費 /			

領収書貼付欄

通帳コピー 別紙のとおり

第4号様式

収入伝票

代表者 (議員)	経理 担当者
	


伝票 番号	2 /	項目 諸収入
収入 金額	/ 272 円	収入 年月日 / R7.8.9
収入 相手	千葉興業銀行 浦安支店 /	
摘 要	利息 /	

領収書貼付欄

通帳コピー 別紙のとおり

第4号様式

収入伝票

代表者 (議員)	経理 担当者
	

伝票 番号	3	項目 諸収入
収入 金額		/307円 収入 年月日 R8.2.14
収入 相手	千葉興業銀行 浦安支店 /	
摘 要	利息 /	

領収書貼付欄

通帳コピー 別紙のとおり



ちば興銀<総合口座>を  
ご利用いただきありがとうございます。

お名前

顧客番号

フカツ トクノリ様

店番号	普通預金口座番号	税区分	分離	マル優限度額	千円
	定期預金口座番号	税区分		マル優限度額	千円

お給料、年金などの自動受  
取や公共料金等の自動支払  
をご利用の際は普通預金口  
座番号をご指定下さい。

通帳発行日 02-04-17

The Chiba Kogyo Bank, Ltd.  
株式会社 千葉興業銀行 /  
金融機関コード 0135

取引店名

印紙税申告書  
付につき千葉東  
税務署承認済

取引店電話番号 047-354-3711

この通帳の記入頁数  
普通預金・兼お借入明細……7頁  
定期預金・貯蓄明細……4頁

のご案内

- \*現金のほか、手形・小切手・配当金領収証・利札・郵便為替などもご入金できます。
- \*お給料・年金・配当金など直接この通帳に振り込まれると安全・便利です。
- \*各種料金のお支払い・お積立・ご返済などが自動的にできます。

●口座振替サービスご利用メモ

お受取り		お支払い					
給料	日	電話料	日	水道料	日	ローン返済	日
年金	日	NHK受信料	日	税金納付	日	積立預金振替	日
配当金	日	電気料	日	クレジット支払	日		
		ガス料	日	生命保険料	日		

●お客さまへのお願い

- ・預金通帳、お届け印鑑、キャッシュカードは厳重に保管する等、盗難防止に十分ご注意ください。
- ・通帳、印鑑、カードの盗難、紛失の場合は、直ちに当店にご連絡ください。
- ・住所や印章を変更される時は、お早めに当店へお届けください。
- ・この通帳は高抗磁力磁気ストライプを採用しておりますが、通帳の磁気ストライプ情報保護のため、磁気を帯びた日用品(携帯電話、パソコン、キャッシュカード、金属製アクセサリなど)を通帳に近づけないよう、ご注意ください。
- ・普通預金取引規定がご入用の場合は、いつでも窓口にお申し出ください。

普通預金(兼お借入明細)



差引残高の頭に「-」表示がある場合は、お借入残高を表わします。なお「-」表示がない場合でも、小切手等は取立が済むまでは支払資金といえませんから、支払資金が不足する場合はお借入となります。


1

年月日	記号	お支払金額	お預り金額	差引残高	店番号
1 02-04-17	010	ご新約	*1,000	*1,000	360
2 02-07-06	振込	ウラヤスシキ"カイシ"ムキヨ	*120,000	*121,000	968
3 02-09-04	200	*120,000 A T M 支払		*1,000	360
4 03-05-24	振込	ウラヤスシキ"カイシ"ムキヨ	*360,000	*361,000	968
5 04-02-12	100	お利息	*1	*361,001	360
6 04-02-16	200	*361,001 A T M 支払		*0	360
7 04-04-22	振込	ウラヤスシキ"カイシ"ムキヨ	*360,000	*360,000	968
8 04-08-13	100	お利息	*1	*360,001	360
9 05-02-11	100	お利息	*1	*360,002	360
10 05-05-17	200	*360,002 A T M 支払		*0	360
11 05-06-20	振込	ウラヤスシキ"カイシ"ムキヨ	*330,000	*330,000	968
12 05-08-12	100	お利息	*1	*330,001	360
13 06-02-10	100	お利息	*1	*330,002	360
14 06-04-16	200	*330,002 A T M 支払		*0	360
15 06-04-26	振込	ウラヤスシキ"カイシ"ムキヨ	*360,000	*360,000	968
16 06-08-10	100	お利息	*20	*360,020	360
17 07-02-15	100	お利息	*135	*360,155	360
18 07-05-02	振込	ウラヤスシキ"カイシ"ムキヨ	*360,000	*720,155	968
19 07-05-08	200	*360,155 A T M 支払		*360,000	360
20 07-08-09	100	お利息	*272	*360,272	360
21 08-02-14	100	お利息	*307	*360,579	360
22 08-03-23	200	*360,579 A T M 支払		*0	360
23					
24					

◎小切手等の証券類によるご入金の場合は、お支払  
 可能日をお支払金額欄に次のように表示します。お支払可能日  
 タテ〇〇-〇〇  
 小切手等の種類  
 お支払いできる時刻は小切手等の種類によって異なります。詳細は窓口へお  
 問い合わせください。

第4号様式

支出伝票

		代表者 (議員)	経理 担当者
			
伝票 番号	01 /	項目 研究研修費 ・ <u>調査旅費</u> ・ 資料作成費 資料購入費 ・ 広聴費 ・ その他経費	
支出	金額	60,660 円 /	支出 年月日 2025・7・11 /
支出	相手	(株)匠ワールド /	
摘	要	往路① 羽田空港→北九州空港 : 14,650 円 / 復路② 福岡空港→羽田空港 : 15,410 円 / JR九州ステーションホテル小倉 : 13,900 円 / コンフォートイン福岡天神 : 12,300 円 / 取扱手数料 : 4,400 円 /	

領収書貼付欄

別紙参照

領収証

自由民主党 無所属クラブ / 緑風会 様 No. 2017

★ ¥472,980-

但 7/1～視察費として

令和7年7月11日

上記正に領収いたしました。

内訳

10%課税対象	472,980
0%課税対象	0
税抜金額	429,981
内消費税額	42,999

千葉県浦安市千鳥15-9  
株式会社 匠ワールド  
電話:047-382-2930  
適格請求書発行者番号  
T8040001032270



第4号様式

支出伝票

代表者 (議員)	経理 担当者
	

伝票 番号	03 /	項目	研究研修費・調査旅費・資料作成費 資料購入費・広聴費・その他経費		
支出	金額	1,070 円 /	支出	年月日	2025・7・1 /
支出	相手	西鉄バス /			
摘要	北九州空港→小倉駅前新幹線口 : 710 円 / 小倉駅バスセンター←→北九州市役所前 : 180 円 x2(往復)				

領収書貼付欄

別紙参照

第5号様式

支 払 証 明 書

支払金額	1,070円	支払年月日	2025/7/1
支払先	西鉄バス		
支払事由	交通費		
領収書を徴することができなかった理由	交通費について、当該乗車時に領収書の取得を失念したため、領収書の添付ができません。 なお、当該移動については別紙において経路・料金等を示します。		

上記のとおり支払いしたことを証明します。

会派代表者又は議員名 深津徳則



路線情報

北九州空港(高速・連絡バス)→小倉駅新幹線口(高速・連絡バス)

2025年07月03日(金)11:10出発

11:20発→

36分(乗車36分)

乗換:

32.7km

IC優待:

11:20 北九州空港(高速・連絡バス)

連絡バス・西鉄バス・エアポートバス 砂津行 [発] 1のりば - [着] 情報なし

710

11:56 小倉駅新幹線口(高速・連絡バス)

交通 小倉駅バスセンター 北九州市役所前

2019年12月10日 13:03 出発

駅へバス停へ乗換条件を変更して再検索して下さい。

交通	バス	13:03	13:10	乗換 0回
所要時間	7分	13:03	13:10	
乗換回数	0回			
進行距離	1.0km			
運賃	180円			
運賃	360円			

13:03  
出発

小倉駅バスセンター<西鉄バス>

乗車券運賃  
180円

7分

西鉄バス  
27 (製鉄飛騨門) 系統


途中バス停  
▼  
H

△ 13:10  
到着

北九州市役所前<西鉄バス>

第4号様式

支出伝票

代表者 (議員)	経理 担当者
	

伝票 番号	05	項目	研究研修費・調査旅費・資料作成費 資料購入費・広聴費・その他経費		
支出	金額	2,370 円	支出	年月日	2025・7・2
支出	相手	JR 九州、福岡市地下鉄			
摘要	小倉→博多 : 2,160 円 博多→天神南 : 210 円				

領収書貼付欄

別紙参照

第5号様式

支 払 証 明 書

支払金額	2,370円	支払年月日	2025/7/2
支払先	J R 九州 福岡市地下鉄		
支払事由	交通費		
領収書を徴することができなかった理由	交通費について、当該乗車時に領収書の取得を失念したため、領収書の添付ができません。 なお、当該移動については別紙において経路・料金等を示します。		

上記のとおり支払いしたことを証明します。

会派代表者又は議員名 深津徳則



路線情報

小倉(福岡県)→博多 2025年07月02日(水)09:05出発

09:10発→ 16分(乗車16分)

乗換: 67.2km

IC優先: 2,160円 (乗車券1,170円 特別料金990円)

定期券 通勤: 1か月 66,380円 / 3か月 189,170円 / 6か月 - 円

09:10 小倉(福岡県)

JR新幹線さくら543号 鹿児島中央行  
[発] 12番線 → [荷] 15番線

自由席: 990円

1,170円

09:25 博多

路線情報

博多→天神南 2025年07月02日(水)09:40出発

09:40発→


4分(乗車4分)

乗換:


1.6km

IC磁先: 210円 定期券 通勤: 1か月 8,170円 / 3か月 23,290円 / 6か月 44,120円

09:40  博多 /


2駅  福岡市地下鉄七隈線(当駅始発) 橋本行 [発] 3・4番線 → [着] 2番線

 210円

09:44  天神南 /

第4号様式

支出伝票

代表者 (議員)	経理 担当者
	

伝票 番号	07	項目	研究研修費・調査旅費・資料作成費 資料購入費・広聴費・その他経費		
支出	金額	900円	支出	年月日	2025.7.3
支出	相手	西鉄、福岡市地下鉄			
摘要	西鉄福岡(天神)→春日原 : 320円 春日原→西鉄福岡(天神) : 320円 天神→福岡空港 : 260円				

領収書貼付欄

別紙参照

第5号様式

支 払 証 明 書

支払金額	900円	支払年月日	2025/7/3
支払先	西鉄 福岡市地下鉄		
支払事由	交通費		
領収書を徴することができなかった理由	交通費について、当該乗車時に領収書の取得を失念したため、領収書の添付ができません。 なお、当該移動については別紙において経路・料金等を示します。		

上記のとおり支払いしたことを証明します。

会派代表者又は議員名 深津徳則



路線情報

西鉄福岡→春日原 2025年07月03日(木)09:15出発

09:15発→

15分(乗車15分)

乗換:


9.5km

IC優先:

定期券 通勤: 1か月 10,810円 / 3か月 30,810円 / 6か月 58,380円

09:15  西鉄福岡 <

8駅

 西鉄天神大牟田線(当駅始発) 西鉄二日市行 [券] 情報なし → [着] 1・2番線

320円

09:30  春日原 /

路線情報

春日原→福岡空港(鉄道) 2025年07月03日(木)12:40出発

12:45発→ 32分(乗車23分) 乗換: 15.3km  
IC優先: 580円 定期券 通勤: 1か月 21,030円 / 3か月 59,940円 / 6か月 113,570円

12:45 春日原 ✓

3駅 西鉄天神大牟田線特急 西鉄福岡行 [発] 3・4番線 → [着] 情報なし

320円

12:56着  
12:58発 西鉄福岡 /

徒歩

13:03着  
13:05発 天神 ✓


5駅 福岡市地下鉄空港線 福岡空港行 [発] 1番線 → [着] 1・2番線

260円

13:17 福岡空港(鉄道) ✓

第4号様式

支出伝票

代表者 (議員)	経理 担当者
	

伝票 番号	8	項目	研究研修費 ・ <u>調査旅費</u> ・ 資料作成費 資料購入費 ・ 広聴費 ・ その他経費	
支出	金額	31,380 円	支出 年月日	2026・1・27
支出	相手	全日本空輸株式会社 /		
摘	要	東京 (羽田) - 札幌 (新千歳) / 札幌 (新千歳) - 東京 (羽田) /		

領収書貼付欄

別紙のとおり

# 領収書

WEB a36154ebef-9860Q-094053-4-1100

表示日 2026年01月27日(火)

様

金額 **¥31,380-** (税込)  
クレジット支払い  
(消費税10%対象 ¥31,380- (税込))

航空券番号	1010468423923011	1010468423923022
照会番号	SL3JKT	

但し 運賃および税金・料金等

航空券発行日 2026年01月27日(火)

上記、正に領収いたしました。



全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co., Ltd.  
登録番号: T1010401099027

# 航空券明細

WEB a36154ebef-9860Q-094053-4-1100

表示日 2026年01月27日(火)

ご搭乗者名/照会番号


フカットクノリ様 / (SL3JKT)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2026年03月18日(水)	ANA053	東京(羽田) - 札幌(新千歳)	普通席	(往復スーパーバリュ-45J)	¥18,970-	2026年01月27日(火)
2026年03月18日(水)	ANA082	札幌(新千歳) - 東京(羽田)	普通席	(往復スーパーバリュ-45L)	¥12,410-	2026年01月27日(火)

合計金額	¥31,380-
------	----------

第4号様式

支出伝票

代表者 (議員)	経理 担当者
	

伝票 番号	9	項目	研究研修費 資料購入費	・ 調査旅費 ・ 広聴費	・ 資料作成費 ・ その他経費
支出	金額		2,960 円	支出	年月日
					2026・3・18
支出	相手	北海道旅客鉄道 (JR) / 札幌市営地下鉄			
		新千歳空港⇄札幌 1,230 円×2 2,460 円 (JR) / さっぽろ⇄新道東 250 円×2 500 円 (札幌市営地下鉄) /			
	摘要				

領収書貼付欄

別紙のとおり

第5号様式

支 払 証 明 書

支 払 金 額	2,960 円	支 払 年 月 日	2026. 3. 18
支 払 先	北海道旅客鉄道 (JR) 札幌市営地下鉄		
支 払 事 由	交通費		
領 収 書 を 徴 する こと が でき ない 理由	交通費について、当該乗車時に領収書の取得を失念したため、領収書の添付ができません。 なお、当該移動については別紙において経路・料金等を示します。		

上記のとおり支払いしたことを証明します。

会派代表者又は議員名 深津徳則




2026年03月18日(水) 10:15出発

## 新千歳空港→札幌(JR)

10:20発→10:57着 乗換0回 所要時間37分

1,230円


10:20 出発	新千歳空港	IC 1,230円
5駅 (37分)	 快速エアポート47号 小樽行き	↓
10:57 到着	3番線着 札幌(JR)	

2026年03月18日(水) 17:30出発

## 札幌(JR)→新千歳空港

17:36発→18:15着 乗換0回 所要時間39分

1,230円


17:36 出発	6番線発	札幌(JR)	IC 1,230円
5駅 (39分)		 快速エアポート150号 新千歳空港行き	↓
18:15 到着		新千歳空港	

2026年03月18日(水) 13:30出発

## さっぽろ(札幌市営)→新道東

13:33発→13:43着 乗換0回 所要時間10分

250円


13:33 出発	さっぽろ(札幌市営)	IC 250円
4駅 (10分)	 札幌市営地下鉄東豊線 普通 栄町行き	↓
△13:43 到着	2番線着 新道東	

2026年03月18日(水) 17:00出発

## 新道東→さっぽろ(札幌市営)

17:01発→17:11着 乗換0回 所要時間10分

250円

17:01 出発	1 番線発	新道東	IC 250円
4駅 (10分)		 札幌市営地下鉄東豊線 普通 福住行き	↓
△17:11 到着		さっぽろ(札幌市営)	

第4号様式

支出伝票

		代表者 (議員)	経理 担当者
伝票 番号	1	項目	研究研修費 ・ 調査旅費 ・ <u>資料作成費</u> 資料購入費 ・ 広聴費 ・ その他経費
支出	金額	450 円	支出 年月日 2026・3・31
支出	相手	浦安市	
摘要	事務コピー代		

領収書貼付欄

納入通知書兼領収書

令和 8年3月31日

伝票番号28231-01-00

令和 7年度 一般会計

主管課 議会事務局庶務・議事課

納入期限 令和 8年 4月30日

〒  
浦安市

納入金額 450円

内容: 議会事務局コピー代 (令和7年4月~令和8年3月)

納入者

深津 徳則

様

浦安市長 内田 悦嗣

上記のとおり納入してください。



◎納めるところは  
(納入者保管) きらぼし銀行  
東栄信用金庫  
市川市農協  
浦安市役所

千葉銀行  
東京東信用金庫  
各本支店

千葉興業銀行  
東京シティ信用金庫

京葉銀行  
東京ベイ信用金庫

上記金額を領収しました。

## 1. 視察概要

■視察日：令和7年7月1日

■視察先：北九州市

■視察項目：ヤングケアラー支援について

■参加議員（敬称略）

西川嘉純、柳毅一郎、深津徳則、橋爪雄輔、宝新、小林章宏、毎田潤子、上野賢一、斉藤哲

## 2. 視察の目的

近年、社会問題として顕在化しているヤングケアラーについて、北九州市では先進的に支援体制を構築している。本市においては、ヤングケアラー実態調査やケアラー支援条例の制定を進めており、支援および施策推進のあり方について整理を進めているところであり、北九州市の取組・考えを参考とすることを目的とする。

## 3. 視察内容

事前の質問に沿って説明がなされた。以下、事前質問の項目に分類し記載する。

### （1）相談支援窓口設置の経緯と運営上の工夫

北九州市では、令和2年10月より庁内の関係課長による会議を年2回実施し、ヤングケアラー支援に関するガイドラインの策定を進めてきた。

その後、令和4年5月に相談窓口を一本化し、支援体制の明確化と利便性の向上を図っている。

運営面では、複数部署に分散していた相談機能を集約することで、相談者の負担軽減と迅速な対応を実現している点が特徴的である。

#### 【追加質問】

相談窓口を「ウェルとばた」に設置した理由について

#### （回答）

「ウェルとばた」は「福社会館」と「市民会館」の機能を持ち、市民の立ち寄りやすいこと。市内全域からのアクセスを考慮されていることがあげられる。

### （2）専門人材の配置と育成

相談支援体制においては、社会福祉士および保育士といった専門職を配置し、ヤングケアラーの状況に応じた適切な支援が行える体制を整備している。

専門性の確保により、複雑な家庭環境への対応力を高めている点が重要である。

### (3) 早期発見と関係機関連携の取組

ヤングケアラーの早期発見に向け、以下の取組が実施されている。

- 電話・FAXによる相談受付体制の整備
- 24時間対応の「こどもホットライン」の設置
- コーディネーターによる学校訪問の実施

特に学校現場へのアウトリーチは、潜在的なケースの把握に有効であり、関係機関との連携強化にも寄与している。また、相談しやすい環境づくりとして、多様な相談手段を確保している点が特徴である。

### (4) 家族支援における課題

ヤングケアラー支援では、本人のみならず家族全体への介入が求められるが、以下のような課題が見られる。

- 本人が親との接触を望まないケース
- 家族が外部からの介入を拒否するケース

こうした状況においては、慎重な関係構築と段階的な支援アプローチが必要である。

### (5) 県および他自治体との連携

北九州市は政令指定都市であり、独自に児童相談所を設置しているため、基本的には市単独で支援体制を構築している。このため、迅速な意思決定と一体的な支援が可能となっている点が特徴である。

### (6) 今後の課題

今後の課題として、ヤングケアラーに対する社会的認知の向上が挙げられている。

支援制度の存在自体が十分に知られていないため、周知・啓発のさらなる強化が必要とされている。

## 4. 所感（提言）

北九州市は政令指定都市であり、児童相談所が中核となり対応されている。そのためか、深刻な状況に陥ったヤングケアラーに対する意識が強いと感じられた。

北九州市の取組は、庁内連携によるガイドライン策定と相談窓口の一本化により、支援体制を体系的に構築している点が非常に参考となった。

一方で、家族への介入の難しさや、支援制度の認知不足といった課題は全国共通であり、制度整備と並行した啓発活動の重要性は本市とも共通しており、改めて課題が認識された。

## 1. 視察概要

■視察日：令和7年7月2日

■視察先：福岡市

■視察項目：認知症フレンドリーシティ・プロジェクトについて

■参加議員（敬称略）

西川嘉純、柳毅一郎、深津徳則、橋爪雄輔、宝新、小林章宏、毎田潤子、上野賢一、斉藤哲

## 2. 視察の目的・背景

### 【視察の目的・背景】

令和4年7月に「浦安市認知症とともに生きる基本条例」が施行された。同条例および令和6年1月に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」では、「認知症施策推進基本計画」をし、認知症施策の総合的かつ計画的な推進を図ることとしており、本市でも令和7年度に策定が進められているところである。

市民の間でも認知症にやさしいまちづくりを進める機運も年々高まってはいるものの、取組の制度面や推進体制面での課題が残っている。

福岡市では、認知症の人やその家族がいきいきと暮らせる認知症にやさしいまちを目指し「認知症フレンドリーシティ・プロジェクト」が進められている。その推進のための拠点の設置や、認知症の人の活躍の場や機会の創出、認知症にやさしいデザインのガイドライン策定など、多種多様な取り組みを実施、挑戦を続けている。

本市での認知症施策および、認知症フレンドリーシティに向けて参考とすることを目的とする。

## 3. 視察内容

### ①認知症フレンドリーセンター

「認知症フレンドリーシティ・プロジェクト」の拠点として、2023年9月にオープン。認知症の人やその家族が気軽に相談・交流できる場として利用されている。展示や交流などを通じて認知症を学ぶこともできる。

### ②認知症の本人の活躍する環境づくりについて

産学官民オール福岡で構成するコンソーシアム「福岡オレンジパートナーズ」を設立。認知症の人とその家族、企業・団体、医療・介護・福祉事業者、行政で構成されている。認知症になっても自分らしく生きるために何ができるかを主体的に考え、実際の取り組みにつなげていくことを目指している。

認知症の人だけが参加できる「オレンジ人材バンク」を日本で初めて設立。認知症の本人の社会参加の機会ができるだけでなく、パートナー企業で認知症への理解が広がるなどの効果もある。立ち上げから間もないため、今後さらに広げていきたい。

### ③コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード」の導入

認知症サポーター養成講座と合わせて行うことで、認知症を知識として知るだけでなく、実際に認知症のある方と接する際の実践についても学ぶことを狙いとしている。消防隊向け講座や家族介護者向け講座、企業、市職員向けの講座などを実施。その結果、行動心理症状の減少や、介護者の負担感の減少につながっていることが確認された。

### ④認知症の人にもやさしいデザイン

認知症の人へのヒアリングや英国の大学の評価制度等を参考に策定し、ホームページ上でも公開している。

認知症の人にもやさしいデザインのトイレは122施設（公共施設104／民間施設18）で導入。多様性社会の推進の影響やデザインの考えの変化により、男性トイレは青、女性トイレは赤といったデザインの色分けのされていないトイレが増えてきている。認知症ではない私たちも男性トイレと女性トイレの区別がつきにくかったり、トイレだとわかりにくく見つけるのに時間がかかることがあるが、認知症の人は私たち以上に困難さを抱えている。

福岡市では、明度差をつけたり（コントラスト）、扉にサインをつけるなどのデザイン（文字とピクトグラムの併記）を取り入れることで、トイレだとわかった人の割合は13%から100%に上昇、誰でもトイレだとわかる環境となった。

## 4. 講評

福岡市の認知症フレンドリーシティの考えには、認知症の人にとってやさしいまちづくりは、認知症ではない人にとってもやさしいまちづくりであるという価値観がベースにあることと感じられた。「認知症の人にもやさしいデザイン」の「にも」という言葉にも表れている。当プロジェクトでは多種多様な取り組みがあるが、形だけを真似て導入するのではなく、認知症フレンドリーのベースとなる価値観を含めて実施していく必要がある。

「ユマニチュード・ケア」は認知症について知識としての理解を目的とせず、実践に役立つという視点で消防隊員、介護家族と対象者を絞りながら普及している点は、本市も参考とすべきである。

■視察日：令和7年7月2日(水)

■視察場所・項目

福岡市

福岡市の宿泊税について

■参加議員(敬称略)

西川嘉純、柳毅一郎、深津徳則、宝新、小林章宏、毎田潤子、斉藤哲、上野賢一、橋爪雄輔

■視察の目的

浦安市における宿泊税の導入・運用検討に際し、先進事例である福岡市の制度導入経緯・運用状況・課題等について直接担当者から情報収集し、今後の参考とする。

■報告内容

(1) 制度導入の背景と経緯

福岡市では観光振興と受入環境整備の財源確保を目的として、宿泊税を令和2年4月から導入済。

導入にあたり、県との課税調整や事業者・関係団体との協議を重ねた。

前例(他県の事例)では課税による一体感・用途の納得性・重複感に課題があったと説明を受けたため、福岡市では県・市双方の調和による分配を重視した。

(2) 宿泊税制度概要

市内のすべての宿泊施設が対象。旅館、ホテルのみならず民泊も含む。

税率は宿泊料金2万円未満200円(うち県税50円)、2万円以上500円(うち県税50円)。

宿泊事業者による特別徴収方式。電子申告システムを導入し事業者負担を軽減。

(3) 県との分配・運用

県税・市税で二重取りとならないよう事前協議を重ねた。

事業者にとって窓口が一つとなるよう一元的な納付を可能にし、県・市での適切な収入配分を実施している。

税収は観光インフラ整備・観光資源の磨き上げ・デジタル観光等に充当されている。

(4) 事業の成果と課題

税収はコロナ禍の一時的減少を経て急回復中。観光需要復活と国際化が後押しとなっている。

観光関連事業だけでなく、環境整備やインバウンド誘致、MICE分野にも活用。

用途や成果については透明性ある公表・フィードバックを重視。

民間事業者からは一時的な混乱や理解不足もあったが、継続的な説明・相談会・電子化対応等により円滑化。

(5) 法的枠組み・今後の検討

総務省との調整・協議も重ねて実現した事例であり、制度設計においては国・県・地元の連携が不可欠。今後は観光需要の更なる回復、事業者負担軽減、新たな宿泊業態(民泊等)への対応が検討課題とのこと。

■所感

先行導入自治体の事例を教訓に、「重複課税感」や「税収使途への納得感」が持てるよう工夫した福岡市の取組みは、県と市がともに観光振興を担う都市には大いに参考となった。

宿泊事業者との信頼醸成、納付事務の電子化、定期的な成果公表・説明責任を徹底している姿勢は評価でき、都市型観光、インバウンド需要の回復に対応した柔軟な制度設計(高付加価値層の受入・MICE 強化など)も先進的である。

制度導入にあたっては、国・県・関係者との徹底した事前協議、わかりやすい制度設計、そして使途の“見える化”が不可欠と再認識し、持続可能な観光都市づくりに向け、福岡市の先進取組みを自市制度設計の参考としたい。

■視察日：令和7年7月3日(木)

■視察場所・項目

春日市

議会基本条例の検証、議会評価、及び議会の災害対応について

■参加議員(敬称略)

西川嘉純、柳毅一郎、深津徳則、宝新、小林章宏、斉藤哲、上野賢一、橋爪雄輔

■視察の目的

浦安市議会では、議会運営の指針として「浦安市議会基本条例」を令和4年4月1日に施行したが、施行後の検証作業や政策提言へ繋げる具体的な仕組み作りが課題となっている。

視察先の春日市は、本市と同様にコンパクトシティかつベッドタウンとしての特性を持ち、議会改革において先進的な取り組みを継続している。特に、議会活動の自己評価制度、災害時の議会の役割明確化、および「3Cプラン」による主権者教育において顕著な成果を上げている。

本視察は、同市の運用実態を調査することで、本市における実行性の高い議会改革と市民に信頼される議会機能の強化に資することを目的とした。主な調査事項は以下の通りである。

1. 議会基本条例の検証と評価・評価指標や基準、PDCAサイクルの運用実態。
2. 災害対応とBCP:災害対応要綱策定の背景と、発災時の議員の具体的行動。
3. 市民参加と主権者教育:出前講座やイベントを通じたアウトリーチ型の広聴活動。

■報告内容

春日市議会では、「市民に分かりやすい議会」を掲げ、事務局と緊密に連携しながら議員自らが主体となって改革を推進している。

(1) 議会評価とPDCAサイクルの確立

春日市では、議会基本条例に基づき、議会活動の自己評価を制度化している。毎年「議会評価シート」を作成し、基本条例の条項に沿った重点目標の達成度を判定し、ウェブサイト等で公表している。また、無作為抽出による市民アンケートを実施し、議会の認知度や評価を客観的に把握して課題解決に繋げるPDCAサイクルを確立している。

(2) 災害時における対応力の強化

「春日市議会災害対応要綱」および「行動マニュアル」を策定し、大規模災害時の議員の役割を明確化している。特徴的なのは、災害発生時に「議会災害対策会議」を設置し、議員が地域で収集した情報を集約して市側に提供する仕組みである。これにより、個別の要望による混乱を防ぎ、二代表制の一翼として迅速な意思決定と情報共有を図っている。また、委員会のオンライン開催を規則に盛り込むなど、BCPの充実も図られている。

### (3) 市民参加の促進と「3Cプラン」

議長直轄の「3Cプラン研究会」(City Council Citizen Connect)を設置し、アウトリーチ型の広聴活動を展開している。特に主権者教育に注力しており、全中学校での出前講座や小学校での模擬議会を実施している。議員自らが学校へ赴き、子供たちの身近な要望を「市政課題検討会議」を通じて政策に反映させることで、若年層に「自分たちの声で社会が変わる」成功体験を提供している。

#### ■所感

春日市議会の取り組みは、議員自らが「動く」ことで議会の存在意義を市民に示している点が非常に参考となった。特に、広報動画の作成や SNS 運用、学校への出前授業などを議員主体で行っている姿勢は、本市における今後の議会改革においても重要な視点であると考えられる。

◆視察日：令和8年3月18日（水）

◆視察場所／内容

北海道札幌市

障がい福祉施設（未就学から成人期支援）

◆参加議員（敬称略）

中村理香子、一瀬健二、毎田潤子、上野賢一、深津徳則

◆視察目的

浦安においても発達に心配のある就学前のお子様が増加傾向にある中で、「むぎのこ」では『発達支援』、『家族支援』、『相談支援』、『地域支援』に取り組まれている。共生社会の実現に向けた取り組みを参考にすることを目的とする。

◆報告内容

(1)事業概要

社会福祉法人麦の子会は、札幌市東区にあるに位置し、障がい福祉施設を運営しています。未就学から成人期まで支援対象とし、『発達支援』、『家族支援』、『相談支援』、『地域支援』に取り組まれています。各支援事業所は1キロ四方内に、むぎのこ児童発達支援センターをはじめ、保育園、フリースクール、グループホーム、発達クリニック、そして更には、従業員の住まいの区画もあり、一人ひとりの子どもや家族のニーズに合わせた支援と支えあいながら共に生きる場所を作っています。

(2)経営方針

理事長の北川聡子さんが、43年前、自閉症や障がいのある子どもたちを幼児期から療育する場所の必要性を感じ、仲間と共に、その場所づくりを始めました。その中で子どもやお母さんの困りごとから、一人では出来ないことも、支え合い、互いにコミュニケーションを取りながら創り上げてこられました。

(3)所感

「人を真ん中に」「子どもたちを真ん中に」との理念が、すべてのスタッフが、共有し体現されていました。持続可能な経営と組織づくりにおいて、人材育成や研修の充実に取り組まれていました。また、関係者全員が風通し良く、コミュニケーションを取る姿勢を拝見し、全て、何事においても「当事者として関わる」ということが徹底されていました。